

競 技 要 項

- 1 競技は、原則として現行の財団法人日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規定に準じて行う。
- 2 原則として各部とも5チーム編成によるリーグ戦とし、各部リーグの1位は上位リーグに昇格し5位は下位リーグに降格する。
なお、2大会連続して欠場したチームは自動的に抹消される。
また、新規チームは最下位部リーグに属する。
- 3 男子複1、女子複1及び混合1の3試合により対戦が成立する。
ただし、不可抗力等により競技委員長が認めた場合は、上記の内2試合でも対戦が成立するものとする。
 - (1) この場合、2試合しか対戦できないチームは、オーダーを交換する事前に棄権する試合を対戦相手チームへ伝えなければならない。
 - (2) 上記の状況が2大会連続した場合、そのチームは自動的にその部の最下位となる。
 - (3) 2試合しか対戦できないチーム同士が対戦する場合は、混合を優先して行う。
 - (4) なお、棄権した試合は、相手チームが2-0で勝ったものとみなす。
- 4 選手の登録は、1チームにつき男女各8名までとする。
- 5 代替選手について
 - (1) 大会申込みの際に登録可能な選手の人数が、女子または男子においてどちらかが3名に満たない場合は、登録選手のうち1名のみ、女子が男子として、若しくは、男子が女子として（以下「代替選手」という。）選手登録し、大会に参加できるものとする。（男女それぞれ3名以上の選手登録が可能な場合は、代替選手は認めない。）
なお、代替選手は代替選手としてのみ出場できるものとする。
また、大会申込みにおいて代替選手を登録する場合は、その旨を申込書に明記するものとする。
 - (2) 代替選手の登録にあっては各バドミントン愛好者の良識を重んじ、代替選手の資格はつぎのとおりとする。
 - ① 女子が男子の代替選手となる場合
原則として制限しない。ただし、協会が著しく公平を欠くと判断した場合にはこの限りでない。

- ② 男子が女子の代替選手となる場合
- a 大会当日において満60歳以上の者
 - b 大会当日において満50歳以上で県協会に登録しておらず、かつ、
県北地区内で開催される大会の2部以上のクラスにおいて、過去3年
以内に3位以上に入賞したことがない者
- 原則として上記①若しくは②に該当する者とする。ただし、協会が著しく公平を欠くと判断した場合にはこの限りでない。
- 6 試合は、男子複、女子複、混合の順に行うが、進行の都合により並行して試合を行う場合もある。
- なお、選手は、同一対戦において重複して出場できない。
- 7 順位の決定基準については別に定める。(下記「順位決定基準」参照のこと)
- 8 審判は、前のタイムテーブルで対戦した2チームが行うこととし、最初の試合のみ次のタイムテーブルで対戦する2チームが行う。
- なお、審判は対戦結果をリーグ表に記入する。
- 9 試合進行は、コート割付表及びタイムテーブルにより各部リーグの責任者が行うものとし、空コートができないよう留意すること。
- 10 リーグの全対戦が終了したとき各部リーグの責任者(各部の1位チーム)は、リーグ表の記入 内容を確認した後大会本部へ提出すること。

順位決定基準

リーグ戦の順位は、下記により決定する。

- 1 勝対戦：1点、負対戦：0点、棄権：-1点とし、合計点数の多いチームを上位とする。
- 2 1の合計点数が複数チームで同数のときは、取得マッチ(試合)率が高いチームを上位とする。
- 3 さらに2において同数のときは、取得ゲーム(セット)率が高いチームを上位とする。
- 4 3においても順位が決定しない場合は、当事者同士の対戦の勝者を上位とする。
- 5 4においても順位が決定しない場合は、競技委員長がこれを決定する。